

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和6年3月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇閏(うるう)年、補正

もう過ぎてしまいましたが、2月29日は特別な日でした。知らないうちに通り過ぎた人がいるかもしれません。暦とは、時間の流れを年・月・週・日といった単位に当てはめて数えるように体系づけたものですが、今年(2024年)は2月が29日までである“うるう年”となっています。4年に一度と覚えている方も多いと思いますが、単に4年周期という訳ではないんだそうです。

閏とは、暦の上での季節と実際の季節とのずれを調節するために、一年のうち日数や月数を普通の年(平年)よりも多く差入れることをいいます。そもそも、なぜ暦の季節と実際の季節とのずれが生ずるのかです。太陽暦では、地球が太陽を一周するのに365日と少々かかるんだそうですが、暦の平均日数をできるだけ近づけるために普通の年は365日、4年に一度2月の終わりに1日足して366日となる訳です。

しかし4年に1日増やしていると、1年につき11分15秒増やし過ぎになるんだそうです。そのため現在使用されているグレゴリオ暦では、100で割切れる年はうるう年にしない、ただし、400で割切れる年はうるう年にする、という決まりの下、うるう年が制定されているんだそうです。

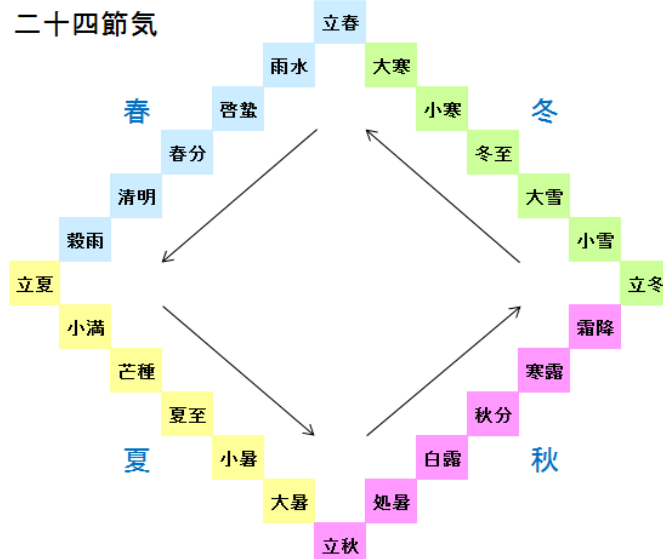
また“閏秒”というものもあるんだそうです。時計の指す時刻は地球の自転に基づいた時刻とわずかながらずれが生じていて、これを調節するのが閏秒なんだそうです。何ともややこしいことではありますね。

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福社会の活動を全面的に応援しています



スイトピー：門出

二十四節気



◇私たちの活動について

暦、時刻のような“基準”としているものも補正が必要。私たちの活動も、掲げる目標に基づいての新年度の活動計画を考える時期にきました。障害を抱える人の保護者として、そして支援者としてやることは何か。日頃の困りごと・悩みを抱え込まないで、スルーすることなく、改善に向けての一步、二歩、三歩です。私たちの活動の原点は、会員全員の参加です。

◇3月度収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	備考(担当など)
1	1/15(月)～3/17(日)	きょうされん販売(バレンタイン&ホワイトチョコ)	17,148	荒木賢太/内田めぐみ/他にじ職員
2	3/3(日)、6:30-13:00	第9回 福祉バザール(運営)	20,000	須藤守/石渡恒夫/吉野康生/吉野純子/須藤大河
3	3/3(日)、9:00-13:00	第9回 福祉バザール(販売)	15,950	塩入麻美/太田純子/吉野純子/松田ヒナ子
4	3/9(土)、9:00-10:00	資源回収	1,203	大野晃/荒木賢太

* きょうされん販売事業(バレンタイン&ホワイトチョコ)にご協力頂いた皆様ありがとうございました。お礼申し上げます。
収入は、仕入れ代等の原価分を除いた粗利を表示しています。

* 八千代 友・遊・福祉バザールについて

昨年6月にスタートし、今月で9回となりました。

この福祉バザールは未だ周知が届かず出店スペースにまだ余裕があります。これを埋めて 更に見学・買い物のお客様で溢れるようにすべく知恵を絞っているところです。

バザールの運営は、会のお父様方が担当していますが、顔なじみの方ばかりで、日頃のお子さんの様子や、にじと風以外の施設を併用している人から その施設団体の様子を教えてもらえたりします。

バザールでの販売(ひよこのお店)の担当は、会のお母様方が担当しています。初めて顔を会わせることもめずらしくありませんが、お互い会話が弾むなどもあり 保護者同士の横の繋がりになるのかなと思います。また他に出店している福祉団体との交流もあって、違った横の繋がり発展していけばと思います。



◇これからの予定

- ・ 3/22(金)～ にじと風「春の特別活動」
- ・ 3/26(火)、8:00-12:00 第20回ライフサポートファイル書こう会
- ・ 4/7(日)、8:00-12:00 第10回八千代 友・遊・福祉バザール
- ・ 4/13(土)、9:00-10:00 資源回収
- ・ 4/13(土)、10:00-13:00 にじと風保護者会(3月度は都合により中止) 予定

◇編集後記

まだインフルエンザの感染が収まりません。

新年度に向けて、両手をひろげて、気分を切り替えて進みましょう、

(吉野康生記)